

13 ラップ後のロールペールを倒立させるためのラッピングマシーンの改造

キーワード	ロールペール、ラッピングマシーン、倒立、縦置き
担当	宮崎牧場 飼料課
連絡先	電話：0984-23-3500 ファックス：0984-24-0953 電子メール：nlbc_miyazaki@nlbc.go.jp

1 背景・ねらい

一般的にロールペールをラッピングマシーンでラップすると、テーブルが傾き地面に転がり落ちるようになっています。このため、ラップを終えたロールペールは横向きになっています。

しかし、ロールペールが横向きの状態では、作業場所に傾斜があると転がる危険性があります。また、横向きの状態では、市販のロールペールグラブではつかみづらいという欠点があります。

このため、作業の危険性の回避と効率性の向上を目的とし、ラップを終えたロールペールが縦置き（倒立した状態）になるようにラッピングマシーンの一部を改造する工夫を考案しました。

2 内容・特徴・効果

改造は次のとおりです。

- ① 先ず、ラッピングマシーンの後部にあるスロープを約1／2切断し、切断面を滑らかに削りました。
- ② 次にロールペールが転がり落ちると同時に倒立できるように、独特な形状の倒立補助アームを取り付けました。

改造に要した材料費は3万5千円程度でした。

こうした改造により、8割以上のロールペールを倒立させることが可能となりました。また、このようにロールペールを倒立させることにより、ロールペールグラブの取扱が容易になり、トラックへの積込み時間が大幅に短縮されました。



写真1 ロールペールの向きの違いによるグラブのつかみ方

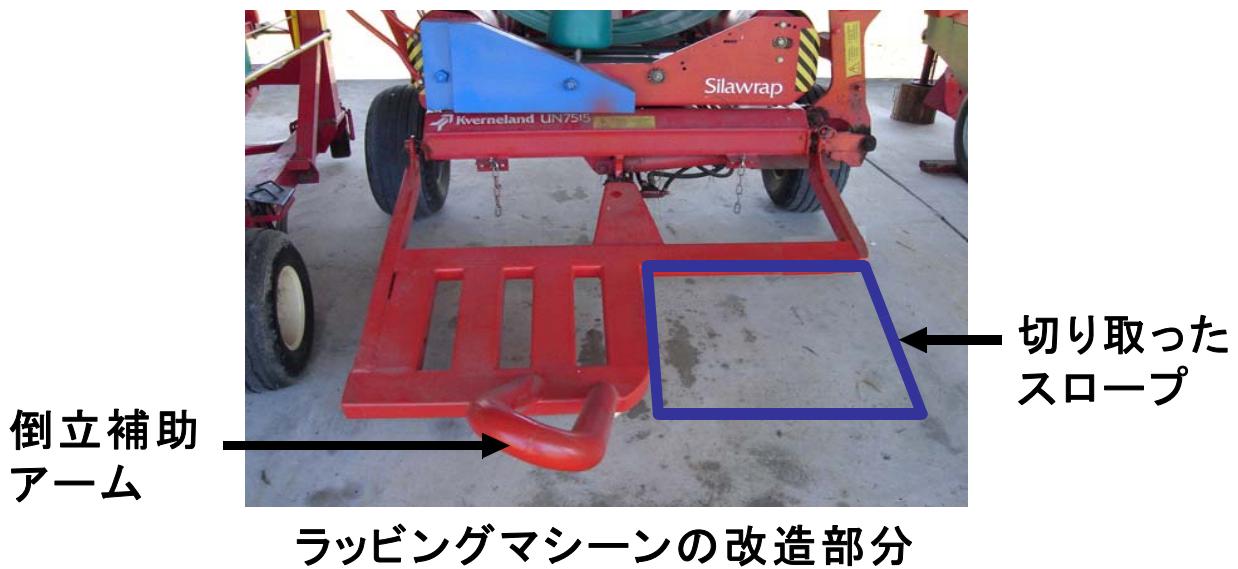


写真2 ラッピングマシーンの改造



写真3 ロールベールが倒立する様子

左写真のように、ラップを終えたロールベールがスロープを転がり落ちると、切断したスロープ部分に倒立します。

右写真のように、鉄バイブで作成した補助アームは、ロールベールを倒立させるために極めて有効です。